

## 水島コンビナート事故防止対策会議について

水島コンビナートで近年事故が増加傾向にあったことから、平成18年4月に関係行政機関や企業で構成する「水島コンビナート事故防止対策会議」を設置し、この会議において事業所が取り組むべき緊急重点課題を決め、各企業ごとにその具体的な取り組み状況の確認を行ってきた。

本年度も引き続き会議を開催し、事故防止のための新たな課題や対策の検討等を行うことにより、事故防止の徹底を図る。

### 記

#### 1 日程等

- 1回目 平成19年7月30日(月) 14時～15時30分  
水島サロン コミュニティプラザ(倉敷市水島東千鳥町1-50)
- 2回目 平成19年11月頃
- 3回目 平成20年 3月頃

#### 2 参加機関等

中国四国産業保安監督部、岡山労働局、倉敷労働基準監督署、岡山県、倉敷市(保健所、消防局、水島・玉島・臨港消防署)、水島コンビナート事業所

#### 3 内容

- 平成18年度の会議における検討結果を踏まえ、次の緊急重点課題に対する事業所の取り組みを引き続き確認するとともに、今後の新たな課題や対応策を検討する。
  - ・非定常作業時の安全管理
  - ・設計思想の確実な伝承
  - ・経年変化に対する適正な設備管理
- 倉敷市が作成した事故防止のポイント(平成19年5月)を踏まえ、事業所の安全対策を検討することにより、事故防止の一層の徹底を図る。

#### 〈参考〉事故の発生状況

年(平成)	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
事故件数	4	4	1	1	14	11	9	8	13	5	
原因	物的	1	3	1		7	6	8	5	11	3
	人的	3	1		1	7	4	1	3	2	2
死者数								2			
負傷者数					5	7		4	1		

\*平成15年の事故1件は原因不明

## 倉敷市が作成した「事故防止のポイント」について

### 1 経過

水島コンビナートにおいて平成14年以降事故が多発したことから、事故撲滅に向けて、倉敷市長が倉敷市コンビナート防災審議会に諮問し、その答申を受け、平成17年度、平成18年度にかけて各事業所に、答申書に基づく自己診断を実施してもらい、その結果の確認のため事業所調査を行った。倉敷市がこれらの結果を踏まえて「事故防止のポイント（H19.5）」として取りまとめたものである。

### 2 概要

- 事故防止の自己診断等  
各事業所が実施した自己診断結果をもとに、全事業所、業種別の自己診断結果のチャートを作成
- 事故防止のポイント  
各事業所が、事故防止のために取り組んでいる安全対策について、他社に参考になるとと思われるものを「事故防止のポイント」として取りまとめた。

#### 事故防止のポイントの具体例（従業員教育）

- （従業員教育）製造各課に保全担当者を配置し、教育を実施
- （安全評価システム）独自の具体的なチェックリストを設けて評価を実施
- （水平展開）類似災害検討会を定期的に開催

#### 事故防止のポイントの具体例数 415

- 自己診断と事故要因  
平成17年、平成18年に発生した事故をみると、自己診断で良い評価をしている項目についても、事故の要因となっている。
- 今後の対応  
各事業所がこの状況を踏まえ、独自の「事故防止のポイント」を作成し、継続して自己診断を行うことにより、効果的な安全対策を講じることが必要である。

### 3 自己診断結果のレーダーチャート（H17）と事故要因（H17, H18）

